

東京家政大学附属女子中学校・高等学校

このガイドラインは、東京家政大学附属女子中学校・高等学校の皆さんの学校生活を過ごす際の感染症予防のための方針を示しています。通学・学校生活の基本については、新入生ガイドブックのきまりに従ってください。

朝、各ご家庭で

朝・夜は検温、体調のチェックを毎日必ず行ってください。**微熱・発熱、風邪の症状（咳、のどの痛み、鼻水）などがあった場合は学校へ連絡するとともに、医師に判断（検査等）**していただくようお願いします。

なお、ご家族で新型コロナ感染の疑いがある方（PCR検査の結果待ちの期間も含む）が出た場合は、必ず学校・担任に連絡し、登校を控えてください。本人・家族が陽性（濃厚接触者）の場合、登校再開については、保健所・医師の指示を受け、担任または学年主任にご連絡ください。

通学・登校

登下校時、学校生活ではマスクを着用しましょう。登下校とも電車等に乗る際、通学路を歩くとき、混雑や密集を避け、会話をしないでください。バス・電車内のマナーを守り、車内では会話をしないこと。

検温の状況をロイロノートまたは体温記録表に入力・記入してください。

校舎や教室に入るときは、必ずアルコールで手指消毒をしてください。

荷物整理の後、朝礼まで時間があるときは、自席に着席し、読書や予習等で過ごしてください。

授業・休み時間

教室の座席は、自分の席を使い、授業中もマスクを着用し、近距離での会話は避けてください。授業では、制約があります。担当の先生の指示に従って学習活動をしてください。

理科：演示実験や実験動画を視聴するほか、生徒が近接する実験・観察は縮小して行います。

音楽・家庭：合唱や管楽器を使う活動や調理実習その他の実習は感染症対策を講じた上、縮小して行います。

国語・英語：音読やペアワークなどの活動は近距離にならないよう、短時間で行います。

体育：身体接触を避けて各種目の練習をします。体育館に出入りの際はアルコール消毒をする。

屋外で密接にならない種目を行う場合は、競技中はマスクは外してもよいこととします。活動後はマスクをし、手洗い・手指消毒、うがいをしてください。

昼食について

ランチルームでの席は、中学生は一方向を向いて座ります。中高生ともに、食事前後の手洗いまたは手指消毒を徹底し、マナーを守ると同時に**食事中的会話をしない**でください。食事後は速やかに退出してください。

高校生は昼食のとき、自席で前を向いて食べ、残食や包み紙は必ず自分で持ち帰り、家庭で分別して捨ててください。

部活動前の昼食時にも黙食を徹底すること。ランチルームは食事のみの使用とします。

着替え等

着替えは私語なく速やかに行い、自分の机上やバッグに衣服を収納し、他の人の机上などに置かないこと。活動場所への移動にも必ずマスクを着用しましょう。更衣室や教室での更衣中も常に換気をしてください。

トイレ

トイレでの手洗いはきちんとしてください。手洗い後は速やかに次の人に譲りましょう。手洗いなどの順番を待つ場合は、距離をとりましょう。

掃 除

感染症防止のために、マスク等自分が出すごみは、必ず持ち帰ってください。

下 校

終礼後は、速やかに下校しましょう。昇降口や駅まで歩くときは、密接・密集にならないようお互いに気をつけましょう。

保健室の利用

けが等で保健室に来室した人と、体調不良の人は保健室内では、症状別に対応します。保健室利用者が多い場合、廊下で待つこともあります。廊下にはマークがありますので、そこで、順番を待ってください。授業中に具合が悪くなった場合は、担当の先生に症状を説明し、指示に従ってください。

部活動

部活動のない生徒は4時10分に完全下校となります。

日・祝日は公式戦がある場合1週間前のみ、校長に申請があれば規定時間以降活動できます。

招待試合は2月13日まで禁止とします。

消 毒

生徒が使用した教室などは、放課後アルコールで消毒します。ランチルームの消毒は別途行っています。

玄関や廊下などに手指消毒用のアルコールを設置していますので、生徒はこまめに手指消毒しましょう。指の間や指先などまんべんなくすり込み、乾くまでそのまま待ちましょう。

最後に

感染防止のために、あいさつや返事、発言までも禁じることはありません。また、換気のよい場所での休み時間等の会話は、距離をとって、密にならないように話したり過ごしたりするようお互いに気をつけ、助け合って生活しましょう。しかし、気をつけていても、感染する場合があります。その際は、直ちに学校（担任・学年・顧問）に連絡してください。